

SWEST9 アンケート集計結果 回答数 115名(配布数 182)

1. SWEST 全体についてのご感想

1.1 何で SWEST の開催をお知りになりましたか？

| | |
|---------------|----|
| a. メーリングリスト | 15 |
| b. 実行委員から直接 | 23 |
| c. 上司、同僚からの紹介 | 58 |
| d. その他 | 18 |

メーリングリスト内訳

| | |
|---------|---|
| SWEST | 6 |
| CEST | 1 |
| TOPPERS | 1 |
| SESSAME | 2 |
| ETロボコン | 1 |

その他の内訳

| | |
|-----------------|---|
| サマースクールの実行委員なので | 1 |
| 前日参加 | 2 |
| 実行委員として | 1 |
| SSESTから | 4 |
| 毎年参加 | 1 |
| WEB検索 | 5 |

1.2 SWEST の参加を決めた情報はどれですか？

| | |
|-------------|----|
| a. メーリングリスト | 17 |
| b. 実行委員 | 24 |
| c. その他 | 43 |

その他の内訳

| | |
|----------------|---|
| 会社の情報 | 1 |
| 恒例 | 1 |
| 上司からの情報 | 1 |
| 上司の紹介 | 8 |
| SWESTのWEB | 6 |
| ポスターセッションの発表案内 | 2 |
| テーマ | 2 |
| 指導教官 | 1 |
| SSEST | 5 |
| 交流の場 | 1 |
| 社内教育 | 1 |
| 業務命令 | 1 |
| タイミング | 1 |
| 参加者からの紹介 | 1 |
| 前日参加 | 1 |
| HAMANA | 1 |

1.3 SWEST の参加を決めたポイントは何でしょうか？

| | |
|------------------------------------|----|
| a. メインテーマ | 48 |
| b. 分科会テーマ | 20 |
| S1-c「実践！なぜなぜ分析」(1) | |
| S3-a「ソフトのテストとハードの検証。もっと一緒に考えよう」(1) | |
| S5-a「テストの戦略を立ててみるテスト」(4) | |
| S5-c「分解 Theハマナ4」(3) | |
| c. 実行委員名 | 10 |

- d. チュートリアル 8
 S2-b「プロダクトラインへの道のり ～実践するためのキーポイント」(3)
 S2-c「プロジェクトファシリテーション～実践と変化」(1)
 S4-a「テストの戦略を立ててみるテスト」(1)
 S4-c「組込みLinux開発におけるエンジニアの必要知識」(2)
 他、テスト関連 (2)
 e. その他 20

その他の内訳

- 社命(所属の部等) 2
 ポスターセッション発表、発表の補佐 5
 交流の場 3
 SSESTからの参加 3
 スキルアップ
 興味のある話題が多い
 デモ参加
 毎年参加
 きっかけ、経験として
 タイミング
 HAMANA
 全て

1.4 SWEST の参加目的をお教えてください。(複数回答可)

- a. 人(産学、産産)との交流 56
 b. 自己啓発 49
 c. 議論等の情報交換 33
 d. 情報収集 60
 e. 成果発表 15
 f. その他 10

1.5 SWEST に参加していかがでしたか。

- a. 満足 47
 b. まあまあ満足 52
 c. ふつう 11
 d. 今一つ 3
 e. 不満足 0

※どの点が不満か

- 欲しい情報なし
 技術の議論が少ない

1.6 SWEST の日程の長さはいかがでしたか。

- a. 適当 107
 b. 短い 4
 c. 長い 3

※意見

- 2泊3日がいい

1.7 今回開催を1ヶ月遅らせましたが、SWEST の開催時期はいかがでしたか。

- a. 適当 95
 b. 以前(7月中旬～下旬頃) 12
 c. 別の時期がよい 2

※意見

- 9月がよい

1.8 SWEST の参加費はいかがでしたか。

- | | |
|-------|-----|
| a. 適当 | 9 5 |
| b. 高い | 5 |
| c. 安い | 5 |

※意見

1.9 SWEST会場および地域はいかがでしたか。

- | | |
|-----------|-----|
| a. 満足 | 3 4 |
| b. まあまあ満足 | 3 7 |
| c. ふつう | 1 5 |
| d. 今一つ | 1 5 |
| e. 不満足 | 7 |

※意見

駅から近いところ
主要都市
関西（大阪）
東海地区（名古屋）
都内あるいは関東近郊
空港の近く
九州
料理のレパートリーが多すぎ

1.10 役に立ったコンテンツは何ですか？（複数回答可）

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| a. 招待講演 | 5 6 |
| b. ポスタセッション | 3 7 |
| c. 分科会 | 4 7 |
| S1-a「素敵な上司の素敵なリーダーシップ」 | (1) |
| S1-c「実践！なぜなぜ分析」 | (4) |
| S3-b「プロダクトラインへの道のり～実践するためのキーポイント」 | (2) |
| S5-c「分解 Theハマナ4」 | (1) |
| テスト関連 | (4) |
| d. チュートリアル | 4 7 |
| S2-b「プロダクトラインへの道のり～実践するためのキーポイント」 | (2) |
| S2-c「プロジェクトファシリテーション～実践と変化～」 | (1) |
| S4-c「組込みLinux開発におけるエンジニアの必要知識」 | (1) |
| テスト関連 | (4) |

1.12 SWEST参加費の負担はどなたでしょうか？

- | | |
|------------|-----|
| a. 所属組織負担 | 9 1 |
| b. 自己負担で無い | 1 7 |
| c. 自己負担 | 3 |

2. ポスタセッションについて

2.1 今回も一般発表を行わず、議論を重視したポスタ発表といたしました。如何でしたでしょうか？

- | | |
|--------------|-----|
| a. 大変良かった | 8 |
| b. 良かった | 2 1 |
| c. ふつう | 6 4 |
| d. 今一つ | 1 8 |
| e. 一般発表は行うべき | 1 |

2.2 2.1でa, bを選択された方にお尋ねします。良かったと思われた理由をお聞かせください。

- ・ 概要説明がないことで、ポスター発表への意識の集中ができていたと思う。
- ・ スムーズに進んだ。
- ・ 直接話げできた。
- ・ 最初の顔合わせとして、ポスター発表者と話せたのが良かった。
- ・ 話しやすい。
- ・ 議論ができた。
- ・ 各リーダークラスの人物の本音をきけたと感じるから。
- ・ セッションに活気があった。
- ・ 自分がみたいポスターがじっくりみられる。
- ・ 発表が多い。
- ・ 様々な人の意見が聞けた。
- ・ 毎年参加していると、これまでの（プロジェクトアップデート）（ポスター概要）がやや欠長な感じがあったと感じられる
- ・ 発表者としては、間口が広がったことはとてもありがたいです。
- ・ 他のセッションと重ならなかったため。
- ・ 時間の節約ができる。
- ・ 初参加でしたが、違和感はありませんでした。
- ・ 十分に質問ができる。
- ・ 自分が出したから。
- ・ 関心あるテーマを先入観なく選択できた。

2.3 2.1でd, eを選択された方にお尋ねします。そのように思われた理由をおきかせください。

- ・ プロジェクトアップデートの存在感がなかった。
- ・ 時間が短く、全てをみることができなかった。 (4)
- ・ 初めてなので、わかりません
- ・ ポスターの概要説明が欲しい。 (6)
- ・ 予備知識がないので、議論よりも質問がメインになってしまう。
- ・ ポスターの分類テーマなどがわかりにくかった。
- ・ ゆっくり説明をきく時間がなかった。
- ・ アップデートがわかりにくい。
- ・ 手作り感はでてているが、チープな感じ。
- ・ 学術的過ぎて、敷居が高すぎです、専門性の中にも一般社会での位置づけを取り入れるべき。

3. 分科会のご感想

3.1 参加された分科会はどれですか？

参加分科会 1 : S1-a 「素敵な上司の素敵なリーダーシップ」 (36)

S1-b 「ワークショップによる開発プロセスの振り返り」 (15)

S1-c 「実践！なぜなぜ分析」 (47)

参加分科会 2 : S3-a 「ソフトのテストとハードの検証。もっと一緒に考えよう」 (40)

S3-b 「プロダクトラインへの道のり ～実践するためのキーポイント」 (29)

S3-c 「組込みシステム開発をプロジェクトベースで教育する:Hamana-4 の取り組み」
(35)

参加分科会 3 : S5-a 「テストの戦略を立ててみるテスト」 (36)

S5-b 「【プレスト】少子化・工学部離れ時代の子供達に対して我々が出来る事」 (16)

S5-c 「分解 The ハマナ 4」 (45)

3.2 分科会に参加して如何でしたか？

- ・ 参加分科会 1 : a. 満足 (28)
- b. まあまあ満足 (42)
- c. ふつう (14)
- d. 今一つ (10)

- ・参加分科会 2
 - e. 不満足 (1)
 - : a. 満足 (29)
 - b. まあまあ満足 (47)
 - c. ふつう (17)
 - d. 今一つ (4)
- ・参加分科会 3
 - e. 不満足 (2)
 - : a. 満足 (33)
 - b. まあまあ満足 (42)
 - c. ふつう (10)
 - d. 今一つ (2)
 - e. 不満足 (1)

3.3 3.2でd, eを選んだ方にお尋ねします。満足されなかった理由は何でしょうか？

- ・参加分科会 1 : (複数回答可)
 - a. 人数が多すぎる (1)
 - b. 議論に参加できなかった (0)
 - c. 時間が短い (0)
 - d. 議論の進め方が拙い (2)
 - e. 議論結果が妥当でない (1)
 - f. その他
- ・リーダーシップの条件とは何か、その条件を満たすにはどうすればよいか等の分科会かと思っただが認識が違った
- ・大切な情報が欠けている
- ・テーマとして難しいかも、雑説になってしまう
- ・べき論はつまらない
- ・参加分科会 2 : (複数回答可)
 - g. 人数が多すぎる (0)
 - h. 議論に参加できなかった (1)
 - i. 時間が短い (0)
 - j. 議論の進め方が拙い (2)
 - k. 議論結果が妥当でない (2)
 - l. その他 (2)
- ・対立関係 (ハードとソフト) 議論しても不毛
- ・表題から想像していたものと趣旨が違っていた
- ・メーカー前提の話が多すぎでした
- ・参加分科会 3 : (複数回答可)
 - m. 人数が多すぎる (0)
 - n. 議論に参加できなかった (0)
 - o. 時間が短い (0)
 - p. 議論の進め方が拙い (0)
 - q. 議論結果が妥当でない (0)
 - r. その他 (1)
- ・前提として必要な知識がないと議論ができない。初めて聞く人には情報が欠けている内容だと思う。後半のデータによる解析はためになった。

4. チュートリアルのご感想

4.1 聴講されたチュートリアルはどれですか？

- チュートリアル 1 : S2-a 「ソフトのテストとハードの検証。もっと一緒に考えよう！」 (36)
 S2-b 「プロダクトラインへの道のり～実践するためのキーポイント」 (30)
 S2-c 「プロジェクトファシリテーション～実践と変化」 (20)
 S2-d 「組込みセキュリティ-誰のためい何を守るか」 (15)

- チュートリアル2 : S4-a「テストの戦略を立ててみるテスト」 (37)
 S4-b「QFD (品質機能展開) を使ってみよう。実践！コードデザイン」 (24)
 S4-c「組込みLinux開発におけるエンジニアの必要知識」 (36)

4.2 チュートリアルを聴講していかがでしたか？

- ・チュートリアル1 : a. 満足 (31)
 b. まあまあ満足 (45)
 c. ふつう (19)
 d. 今一つ (2)
 e. 不満足 (0)
- ・チュートリアル2 : a. 満足 (24)
 b. まあまあ満足 (37)
 c. ふつう (21)
 d. 今一つ (5)
 e. 不満足 (0)

4.3 4.2で、d, e. を選択された方にお尋ねします。満足しなかった理由は何。

- ・説明が分科会で活かしにくい
- ・自社の愚痴は知らない
- ・今の業務とはあまり関係なかった
- ・S2c : 話の重複 S4c : 具体的な事例を入れるともっとおもしろくなるはず、
- ・一般的な話だけではもったいない
- ・コーザデザインの例題を実践しなかったから
- ・役立つか疑問に思えた

4.4聴講したいチュートリアルテーマがありましたお聞かせください。

- ・組込みシステムのモデル
- ・formal methods適用プロセス
- ・耐タンパ性
- ・見える化の実務への取り組み方
- ・知的財産権
- ・組込みとオープンソースライセンス
- ・アーキテクチャについて
- ・プロダクトファシリテーション

5. その他

5.1あなたの職種についてお聞かせください。

- | | |
|-----------------|----|
| a. 経営者 | 1 |
| b. 管理者 | 4 |
| c. 大学教育関係者 | 3 |
| d. 開発プロジェクトリーダー | 9 |
| e. システム設計 | 5 |
| f. ハードウェア設計・開発 | 5 |
| g. LSI設計・開発 | 2 |
| h. ソフトウェア設計・開発 | 38 |
| i. 生産管理 | 1 |
| j. 商品企画 | 0 |
| k. 研究職 | 12 |
| l. 学生 | 31 |
| m. その他 | 9 |

その他の内訳

- コンサルタント
- 社内研修企画
- 記者 システム保守・運用

5.2企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

- | | |
|--------------|---|
| a. パソコン・周辺機器 | 3 |
| b. AV機器 | 3 |

| | |
|--------------|----|
| c. 娯楽・教育機器 | 4 |
| d. 個人用情報端末機器 | 0 |
| e. 家電機器 | 8 |
| f. OA機器 | 1 |
| g. 通信用情報端末機器 | 10 |
| h. 設備機器 | 5 |
| i. 自動車・運輸機器 | 16 |
| j. FA機器 | 2 |
| k. 医療機器 | 0 |
| l. 基本ソフトウェア | 9 |
| m. 開発ツール関連 | 12 |
| n. その他 | 10 |

その他の内訳

セキュリティ全般
EWS
組み込み用ボードコンピュータ
コンサルタント
社内研修企画
記者
システム保守・運用

5.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

| | |
|----------|----|
| a. 20代前半 | 25 |
| b. 20代中盤 | 13 |
| c. 20代後半 | 13 |
| d. 30代前半 | 23 |
| e. 30代中盤 | 11 |
| f. 30代後半 | 8 |
| g. 40代前半 | 11 |
| h. 40代中盤 | 5 |
| i. 40代後半 | 4 |
| j. 50代前半 | 3 |
| k. 50代中盤 | 2 |
| l. 50代後半 | 2 |
| m. 60代以上 | 0 |

5.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

| | |
|------------|----|
| a. 2年未満 | 45 |
| b. 2～5年 | 28 |
| c. 5～10年 | 14 |
| d. 10～15年 | 10 |
| e. 15～20年 | 9 |
| f. 20年～25年 | 4 |
| g. 25～30年 | 2 |
| h. 30～35年 | 1 |
| i. 40年以上 | 0 |

5.5 これまでにどのSWESTに参加されましたか？（複数回答可）

| | |
|-----------|----|
| a. SWEST1 | 2 |
| b. SWEST2 | 5 |
| c. SWEST3 | 5 |
| d. SWEST4 | 6 |
| e. SWEST5 | 9 |
| f. SWEST6 | 11 |
| g. SWEST7 | 20 |
| h. SWEST8 | 29 |

意見・提案

- ・ 内容に関してメーカー系が意識できても独立系ソフトハウス等が実際意識できないのもあったので残念。
- ・ ポスターセッションに発表者として参加しましたが、他のポスターにも興味深い物が多かったのでセッションを二回に分ける等して発表者もポスターを見て回れるようにして欲しいと思いました。
- ・ 行きのバスに予約が必要など連絡不足があった
- ・ 移動も考えて終了時間をもう少し早くして欲しい
- ・ 分科会、チュートリアルテーマを増やして欲しい
- ・ 初参加には入りにくい雰囲気があった
- ・ チュートリアルでよく「会社に帰ってみて試してみてください」「会社に帰ってみてください」が多くてちょっと。
- ・ チュートリアル、分科会のレベルが中途半端。高度にして業界の中のリーダーシップをとりたいのか、課題を共有して一体感を醸成したいのか、不明確なポジションとレベルを決める必要があると思われる。
- ・ 幹事の皆様ご苦労様でした。
- ・ 夕食をDAシンポジウムと違うものに
- ・ ポスターの時間が少し足りなかった
- ・ とても楽しかったです。有難うございました。
- ・ MLのS/Nが悪い。何らかのフィルタを設ける。もしくは毎年MLのアドレスを変える。
- ・ とても刺激的な2日間であった。来年も参加をしたい。できれば会社の若手をつれてきたい。
- ・ 一般の宿泊客に迷惑にならないよう考慮すべきかと思います。(風呂をグループで独立してしまう、無料シャトルバスを予約なしで利用等)
- ・ 運営&実行委員の皆様、ありがとうございました。色々工夫がされていた、すばらしい運営だったと思います。
- ・ 組込みに限らず、仕事のモチベーションに関する内容もあり、興味深く、良い経験ができた
しかし、分科会は主に年長者の発言しかなかったと思う。有識者が話してしまうと若年層が話しにくい雰囲気になってしまうのでブレインストーミングはどうか？
- ・ 質問5.3に関してですが、恐らく 30代前半：30~34 30年代中盤：35~37
30年代後半：38~39 となり5：3：2になるのでは？
- ・ 休憩時間を長くしてポスターをゆっくり見れるようにして欲しい。